

/済生会山形済生病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

管理番号	458
研究課題名	腹腔鏡下胆囊摘出術パスの見直し
本研究の目的	当院では2008年7月より、腹腔鏡下胆囊摘出術クリニカルパスの運用を行っているが、これまで見直しは行われておらず、入院期間10日間となっている。しかし約80%の患者が経過良好による正のバリアンスで退院しており、入院期間の短縮ができるのではないかと考え、クリニカルパスの見直しを行うこととした。
対象者	R2年5月～R3年3月までに、腹腔鏡下胆囊摘出術クリニカルパスが適応となり使用した患者
研究代表者	豊後 あゆみ
当院の研究責任者	豊後 あゆみ
実施（予定）期間	承認後から、データ収集が終了するまで (R2年5月～R3年3月)
研究方法	診療情報をもとに、分析・評価
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、入院日数、パス使用後のバリアンスについての診療情報
外部への試料・情報の提供・公表	関連学会へ発表の予定
個人情報の取扱い	個人が特定される情報を用いない。 また研究以外の目的で使用しない。
利益相反	記載するべき利益相反なし。
お問合せ先	社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院 5B病棟 豊後あゆみ (023-682-1111 代表)